

Q9 社会人になって変わったことや余暇の過ごし方は？

Y:責任を強く感じるようになりました。休日は、その日の気分で一番したいことをひたすらしています。友達と遊ぶことも意外とできます。

I:自然と**早寝早起き**ができるようになりました。仕事終わりや休日は、好きなだけ**寝たり**友人と**遊び**に行ったりしています。

S:**オンオフの切り替え**が今まで以上にはっきりするようになりました。仕事終わりは次の日のお弁当を用意して、**Netflix**に時間を捧げてます。

M:自由に使える**お金**が増えました。

Q10 受験生にメッセージをお願いします！

Y:今は精神的にしんどい日々が続いていると思いますが**最後までめげずに頑張ってください**。

N:社会人、思っていたよりもだいぶ楽しいです。試験や面接の当日に力を貸してくれるのは昨日までの自分なので、**塵も積もれば山となる**精神で頑張ってください！

T:勉強も忙しいと思いますが、まずは、自分が**何がしたいのか**を探したり考えてみるのが大切だと思います。その中で検察庁の仕事がしたいとか、やってみてもいいと感じたら自身の選択肢に含めてみたらいいと思います。仕事によっては大変だと思う事もあると思いますが、**気分転換の方法**や**人間関係の構築**もしていくと合格したあとも安心できると思いますので、無理だけはせず頑張ってもらえたら良いと思います。



広島地検でお待ちしています！

令和7年度新規採用職員（大卒）インタビュー



Q1 今の業務内容は？どんな人が向いてる？

Y:**会計課国有財産係**です。検察庁宛ての請求書の支払や、契約書の確認・管理をしています。一つ一つの作業を丁寧に確認しながら行える人が向いていると思います。

N:**人事課人事第一係**です。身分証の作成、人事統計業務、採用活動の準備などを行っています。根気強く同じ作業ができる人や、人見知りしない人が向いていると思います。

T:**刑事部捜査官室の事件管理担当**です。被疑者の管理や一般の方・警察からの電話・FAX対応などを行っています。ルーティン業務や電話対応が多いので、仕事や対人対応に真摯に取り組める方・コミュニケーションをとる事に抵抗が少ない方・ある程度の気配りができる方はとても向いていると思います。

I:**検務部門記録担当**で、事件記録の保管・管理の仕事をしています。責任感がある人、素直な人が向いていると思います。

S:**検務部門証拠品担当**です。事件に関わった証拠品の受入・保管・処理を行うので責任感と緊張感を持って業務を行っています。コツコツ仕事をこなすのが得意な人が向いてそうです。

K:**検務部門事件担当**をしています。警察から送られてきた事件の受理や、検事が処分を決めた事件の処理をしています。コツコツと仕事するのが好きな人が向いてそうです。

M:**公判部捜査官室の事件管理担当**です。コミュニケーション能力の高い人が向いていると思います。

Q2 検察事務官を目指したきっかけは？

Y:中学の**職場体験学習**での訪問先が検察庁だったことです。

N:大学で法律を学び、特に**刑事系の判例**を読むことが好きだったからです。

T:**ドラマ「HERO」**をみて、検察庁で働きたいと思うようになりました。

Q3 どうして広島地検を選んだ？

K:高等検察庁が同じ庁舎にあるため、幅広い業務に携わることができると思ったからです。

M:地元で働きたかったからです。

Q4 入庁前と後でギャップは感じた？

N:体育会系だと思っていたけれど、上司は皆さん優しく安心して安心しました。飲み会になるとおしゃべりになる人も多くてとても面白いです。

T:仕事柄とても厳しく、張り詰めた雰囲気なのかと思っていました。実際は、そのような瞬間ももちろんありますが、**比較的和やか**で、**雑談**などもしながら仕事をしています。

I:皆さん**優しい**です。もっと厳しいイメージだったのですが、分からないことを聞いたら快く教えてくださるので働きやすいです。



Q5 試験に向けた情報収集や面接対策はどうだった？

I:**ホームページ**や**パンフレット**から情報収集をし、**説明会**に積極的に参加しました。面接対策は、ネットの予想質問とその回答をまとめ、**ハローワーク**等で何度も**模擬面接**を行いました。

S:友達とご飯を食べながら作戦会議をしていました。面接対策は、テンプレートを頭に入れるよりも、**イメージトレーニング重視**で挑みました。

ある日の1日のスケジュール

T:刑事部(事件管理担当)

K:検務部門(事件担当)

8:00 出勤・準備
8:30 メールやFAX等をチェック
8:45 警察や一般の方からの電話対応
警察、弁護士などからのFAXの処理
各検察官への書類の配布

8:10 出勤・準備
9:00 受理した事件をシステムに登録
11:00 事件の記録を刑事部に回付

12:00 休憩

12:00 休憩

13:00 午前に引き続き電話対応、FAX処理、
書類配布

13:30 起訴状を裁判所に提出
14:00 起訴した事件の記録を公判部に回付
15:00 少年事件を家庭裁判所に送致

16:00 毎月の報告関係書類の準備
17:15 退勤

17:00 整理・片付け
17:15 退勤

Q6 学生時代やっておいてよかったこと、やっておけばよかったことは？

〈やっておいてよかったこと〉

N:**学割**が使える所を積極的に利用していました。新幹線の2割引は本当に神制度です。

I:学生は自由に使える時間が多いので、好きなことを全力で楽しんで、**学生生活を満喫**しました。

〈やっておけばよかったこと〉

T:**海外旅行**です。学生時代に比べると長期の休みが取れない可能性があり、かつ、公務員が海外渡航をするには届出を提出する必要があるためです。

S:月曜から夜更かし **M:**貯金

Q7 業務説明会に参加するメリットは？

N:検察庁は人事と**1対1で話せる**機会があります。場合によっては**その人が面接官**かも、？

K:一番は**雰囲気が分かる**ことだと思います。説明会の参加はリフレッシュ程度に考えていました。

M:受験生の友達ができました。また、**新規採用職員の先輩に質問**をする事もできます。

Q8 受験時のモチベーションは？

Y:**ラーメン**です。受験期にカロリーを気にするのはやめましょう。終わってから痩せればいいじゃない。

I:合格後に**旅行**や**ライブ**に行く計画を立てて、それを楽しみに頑張りました。

K:**カフェ**のバイトをしていたので、そこで**勉強**をしていました。出勤前後で勉強ができ、バイト仲間とも話しながらできたのでとても助かっていました。